

生産現場の基本をしっかりと身につける

日本生産性本部 主催

新入社員 技術・生産コース

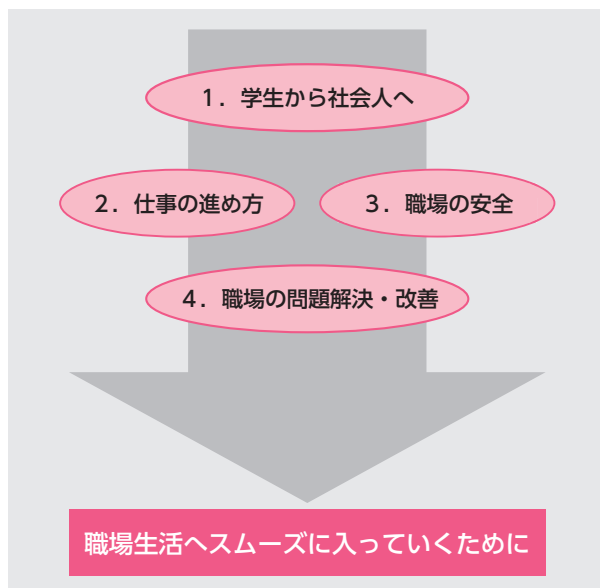
研修時間 / 6時間30分

期待される効果

安全意識、改善意識を高める重要性を理解できます

ヒヤリハット体験から対策を考えたり、改善活動を体験し、現場で活かせる力を身につけます

プログラム構成



講師のコメント

鍛冶田 良

本講座では、単に生産現場の新入社員に必要な知識を詰め込むのではなく、しっかりと軸を築けるよう、次の3つを重視したプログラム、運営を行っています。

- 「なぜ」といった目的や理由を伝えること
- ワークを多く取り入れ、「わかる」から「できる」ようにすること
- 他人事ではなく、自分事にする対話、振り返りを行うこと

この研修を通じて、新入社員が仕事の意味を見出せるようになれば幸いです。



受講者の声

- 労災事故の現場写真をスライドを見てイメージがつかみ易かった。他のメンバーと意見交換を行うことで様々な考えを知ることができた。
- 今回の研修でいかに仕事を効率良くやるかという事が分かった。一つのミスが大きな事になるという事が分かった。
- 食品工場の現場での事例を、働く前に知る事ができたので、実際に活用していきたいと思った。

開催日程とスケジュール

通い1日

2024年
4月4日(木)

9:30

9:30 開始

1. 学生から社会人へ

- (1) 学校生活と職場生活の違い
- (2) 仕事に取り組む意識
- (3) 職場のルールとエチケット
- (4) 職場の様々なルール
- (5) 職場の人間関係とチームワーク

2. 仕事の進め方

- (1) 指示・命令の受け方と報告の仕方
- (2) PDCA サイクル
- (3) 段取り・計画の基本

第1日

3. 職場の安全

- (1) 職場の安全とは
- (2) 職場の安全対策
- (3) ヒューマンエラー防止
- (4) 職場の安全活動
- (5) 健康と安全

4. 職場の問題解決・改善

- (1) 問題解決とは何か
- (2) 改善活動の基本

5. まとめ

17:00 終了

17:00

1名あたり 参加費 (消費税10%込)	商工研会員	一般(参考)	*うち食事代 2,200円
	27,500円	30,800円	

講師	日本生産性本部 主任経営コンサルタント 鍛冶田 良 他
会場	日本生産性本部セミナー室(東京・永田町) 他
定員	1クラス 30名